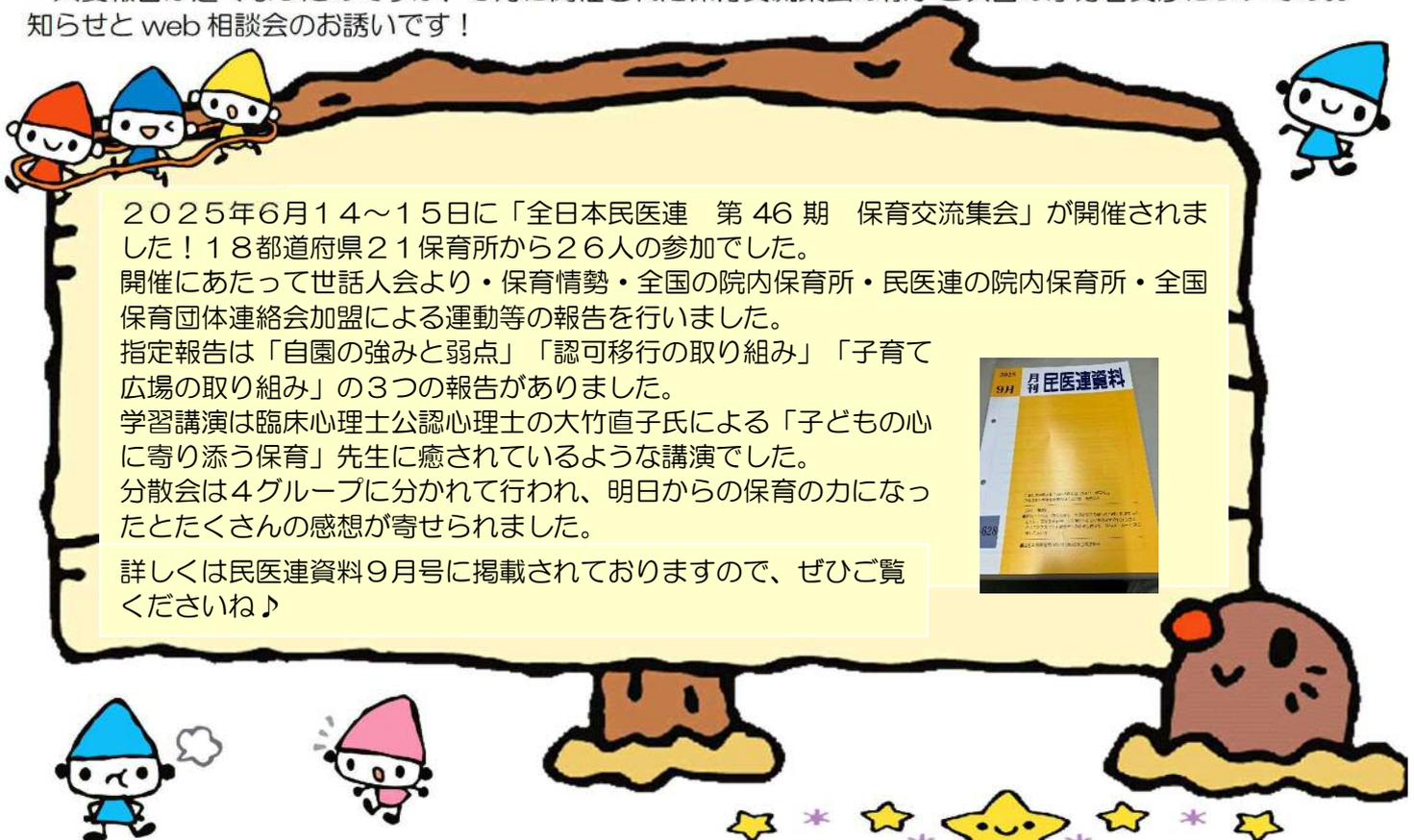




こんにちは！子どもたちや園のみなさまは元気に過ごしておられますか？6月に熱中症アラートで真っ赤に染まった日本地図を見たのは過去に経験がない気がしていましたが、7・8月と猛暑は続き9月になっても暑さが収まる気配もなく秋は来ないかも(*_*:とと思っていましたが、急に各地で朝晩の冷えによる気温の体感差がニュースになり始めましたね。とにかく体調に気をつけながら短い秋を楽しみましょうね♪

大変報告が遅くなったのですが、6月に開催された保育交流集会の様子と次回の厚労省交渉についてのお知らせとweb相談会のお誘いです！



2025年6月14～15日に「全日本民医連 第46期 保育交流集会」が開催されました！18都道府県21保育所から26人の参加でした。

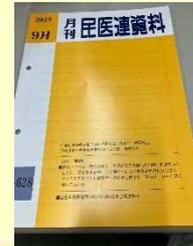
開催にあたって世話人会より・保育情勢・全国の院内保育所・民医連の院内保育所・全国保育団体連絡会加盟による運動等の報告を行いました。

指定報告は「自園の強みと弱点」「認可移行の取り組み」「子育て広場の取り組み」の3つの報告がありました。

学習講演は臨床心理士公認心理士の大竹直子氏による「子どもの心に寄り添う保育」先生に癒されているような講演でした。

分散会は4グループに分かれて行われ、明日からの保育の力になったとたくさんの感想が寄せられました。

詳しくは民医連資料9月号に掲載されておりますので、ぜひご覧くださいね♪



厚労省交渉

2025年11月21日 金曜日
15時00分～16時00分 予定

毎年、院内保育園の充実のための厚労省交渉を行っています。民医連の保育所も認可外・認可企業主導型・病児と様々な形態の保育所となってきましたので、制度として改正して頂きたいことやみなさんの保育所でのお困りごとなど現場の声を取りまとめて要請していきたいと思っております。ぜひ国に対して要求したいことや疑問に感じておられることがありましたら民医連の本部や世話人にお寄せください！WEBでの参加もOKですのでぜひ一緒に院内保育園の充実に訴えましょう！！

WEB相談会？WEB交流会？

まだ会の名称も決まっていませんが次の交流会まで待つられない悩みや、他の院内保育園のことをもっと聞きたいなどと思うことなど気軽に交流できる会議を開催出来たら良いねと検討しています。「病児保育ならではの悩み」や「認可保育園になるには？」等々、テーマに沿って開催したいと思っておりますのでお気軽に担当世話人にお伝えくださいね♪



26名参加・交流深める 民医連保育集会

6月14日～15日全日本民医連保育交流集会が開催され26名が参加しました。

コロナ禍はWEB開催でしたが6年ぶりに東京で集まり、顔を合わせての交流を深めました。保育世話人が開催目標、保育をめぐる情勢、全国の院内保育所、民医連保育所の現状、保育運動を進める課題、保育実態調査について報告しました。

記念講演は大竹直子さん（千葉大学カウンセラー・法制大学・大学院兼任講師）が「子どもの心に寄り添う保育」がテーマに講演。子ども・保護者支援の中で価値観の「ズレ」は対立と捉えず、子どもを真ん中に置き理解し折り合う事が大切。「傾聴」と「受容」はテクニックではなく共に考えていく心、態度を大切に。こどもの発達の道筋を理解したうえで、肯定的な言葉かけを常に意識していく事「言葉はギフト」等、こどもや保護者だけでなく人と関わる基礎、心の持ちようを学びました。指定報告は奈良の認可移行への取り組みについて、北海道の院内保育所の運営について、広島の子育て広場の取り組みについてでした。子育て広場の取り組みの一つ「虫よけアロマスプレー作り」も参加者全員で実践しました。



分散会は①院内保育所の運営について②認可園の運営について③保育内容・実践について④病児・病後児保育の運営についての4グループに分かれて行いました。改めて、対面で交流する事の喜びと、学びの深まりを感じました。

（民医連保育世話人代表 川上隆子）

